

社会を明るくする運動

南那須地区推進大会を開催

犯罪や非行のない社会を築こう

と、「社会を明るくする運動南那須

地区大会」が7月4日(金)、荒川中学

校で開かれ、関係者や地域住民、同

校の全校生徒など、330人が参

加しました。

大会は、南那須保護区保護司会
や南那須地区更正保護女性会、鳥
山人権擁護委員協議会などによる
実行委員会が主催するもので、今

年で64回目の開催となりました。

当日は、開会式後、「第63回社会

を明るくする運動栃木県作文コン

テスト」で優秀賞を受賞した佐藤

寿己さん(那珂川町小川小4年)が作

文を発表しました。そのほか、荒川

中吹奏楽部による演奏や特定非営

利活動法人栃木県D A R C から講

師を迎えた、薬物乱用防止の講演会

も行われました。



荒川中吹奏楽部による演奏。

東原3班ボランティアが最優秀賞

市内を緑あふれる明るいまちに

しようと進めていた「花いっぱい
運動(市教育委員会主催)」の審査会が

7月29日(火)、市内全域で行われ、東

原3班ボランティア(矢野輝夫代表)

が最優秀賞に輝きました。

今年は、25団体の自治会や高齢

者団体などが参加。審査員は、行政
団長や女性団体などの代表9人が

務めました。

審査項目は、花壇の配置や配色、
生育状況、取り組みなどの5項目を

現地で調査し、事前に提出された写

真なども参考にしました。どの団体

も回を重ねることに質が上がり、審



厳正な審査が進められる。

第9回花いっぱい運動

市内を緑あふれる明るいまちに

しようと進めていた「花いっぱい
運動(市教育委員会主催)」の審査会が

7月29日(火)、市内全域で行われ、東

原3班ボランティア(矢野輝夫代表)

が最優秀賞に輝きました。

今年は、25団体の自治会や高齢

者団体などが参加。審査員は、行政
団長や女性団体などの代表9人が

務めました。

審査項目は、花壇の配置や配色、
生育状況、取り組みなどの5項目を

現地で調査し、事前に提出された写

真なども参考にしました。どの団体

も回を重ねることに質が上がり、審



厳正な審査が進められる。

神奈川南那須会・ふるさと鳥山会が総会 那須烏山市の近況を報告

首都圏に住む那須烏山市出身

者で構成される「神奈川南那須

会(高木正会長)」と「ふるさと鳥山

会(小清水日出夫会長)」の総会が、

相次いで開かれ、大谷範雄市長

をはじめ、議会や商工・農業関係

者などが出席し、市の近況を報

告しました。

神奈川南那須会は神奈川県に

在住する旧南那須町出身者が、

同郷者の親睦を深めようと昭和

52年に発足。以来、市と同会は、
情報の交換などで交流を深めて

きました。

現在の会員は66人、今年の総
会は36人の会員が参加しました。

一方のふるさと鳥山会は、旧

鳥山町出身の在京者が、会員同

士の親睦を図りつつ、ふるさと

の発展に寄与することを目的に

昭和63年に発足。現在は、会員の

幅を広げて活動しています。

現在の会員は、90人、今年は21

人の会員が参加しました。総会

終了後は、那珂川町馬頭広重美

術館館長の市川信也さんによる

講演会も行われ、参加者は興味

ふるさと鳥山会。



神奈川南那須会。

深く話を聞いていました。

現在の会員は、90人、今年は21

人の会員が参加しました。総会

終了後は、那珂川町馬頭広重美

術館館長の市川信也さんによる

講演会も行われ、参加者は興味

栃木県移動音楽鑑賞教室

中学生が音楽の魅力に触れる



優れた音楽を鑑賞し、芸術に触れる喜びを味わってもらおうと、県移動音楽鑑賞教室「ヴァイオリン、チェロ、ピアノのコンサート(県・市教育委員会主催)」が、6月24日(火)、下江川中学校で開かれ、同校の全生徒や地域住民が生演奏を楽しみました。当日は世界で活躍するヴァイオリン奏者の田村直貴さん、チエロ奏者の川上徹さん、ピアノ奏者の三輪郁さんが約1時間

にわたり10曲あまりを演奏しました。途中には、質問する時間も設けられ、楽器の仕組みや練習時間など生徒から奏者へ様々な質問が寄せられました。3年の佐藤優梨香さんは、「今まで生演奏に触れる機会がなかったので、経験ができる良かつた。曲の表現の仕方が上手だったのですで勉強になつた」と話していました。

小学生が水道施設を見学

市内の小学4年生が社会科見学で、水処理センターや城東の浄水場を見学しました。

6月19日(木)には烏山小学校の89人、23日(月)には境小学校の13人、7月4日(金)には七合小学校の33人の児童が施設を訪れ、身近な水の大切さや重要さを学びました。

児童たちは、着水井や減菌室、自家発電機など、初めて目にする設備に興味津々といった様子。職員が施設や設備について説明すると熱心に耳を



栃木県警察本部音楽隊による一糸乱れぬ演奏。

荒川小が記念すべき創立40周年

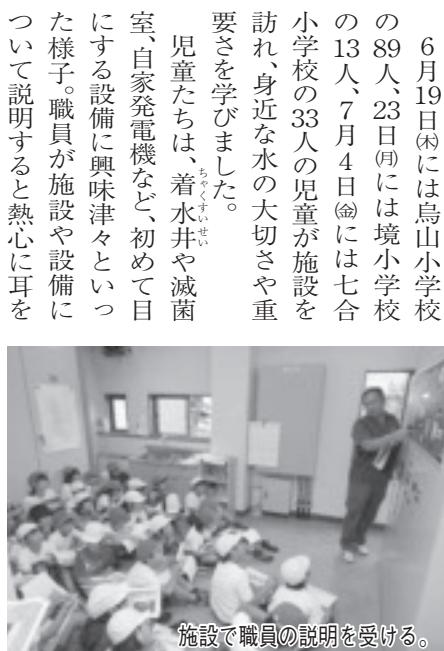
卒業生を送り出し、現在は、330人の児童が在学しています。

40年間の歴史には、昭和54年に優良PTA文部大臣表彰、平成7年に平成6年度全国日本学校関係緑化コンクール学校林等活動コンクールの部特選、農林水産大臣賞、日本放送協会会長賞を受賞。その後も栃木県学校関係緑化コンクールで何度も優秀な成績を収めています。そのほか、24年には、県教育委員会より優良学校表彰を受けるなど、輝かしい歴史を経て現在に至っています。

同校は、昭和49年4月に旧荒川地区5校(荒川小、鴻野山小、八ヶ代小、曲畠小、森田小)を統合して現在地に新設し、開校。今まで3650人の伝統を再確認しました。

式典では、鈴木博司校長が「これからも地域に信頼され、愛される学校として発展していきたい」とあいさつ。続いて、大谷範雄市長をはじめ、教育委員会や市議会などから祝辞が述べられました。その後、児童代表の6年の佐藤駿太朗さんが「今日までありがとうございます。明日からもよろしく。これからも僕たちを見守ってください」と学校に向かってお祝いの言葉を発表しました。

式典後は、栃木県警察本部音楽隊による記念演奏会が開かれ、一糸乱れぬ演奏に歓声があがりました。



施設で職員の説明を受ける。

助成事業報告 コミユニティーコミュニティー

平成26年度

このほど、財団法人自治総合センターの平成26年度コミニティーアイドム事業(宝くじの助成)を活用し、横川自治会では、地元のイベントで使用するテーブルや音響設備、日野町自治会では、お囃子太鼓などを新調しました。

ふれあいの里連絡協議会を設立

7月4日(金)、向田ふれあいの里で「ふれあいの里」連絡協議会設立総会が行われました。

「ふれあいの里」事業は、小学校の跡地や公民館を利用し週数回、地域住民がボランティアスタッフとして、食事の提供をはじめ、介護予防体操や高齢者の話し相手になったりと交流を図る地域互助事業です。これまで、市内では向田、大木須、月次、横枕、大桶・白久の5箇所で開設。今後9月に2箇所の設立が予定されています。

総会設立は、利用者やスタッフの交流、情報交換などを目的で、初代会長には向田ふれあいの里の永野益夫会長を選出。永野会長は「みんなで協力して、各地域で更に楽しいふれあいの里づくりを目指していくら」とあります。

なお、総会後には研修会が行われ講師の飯島恵子さん(NPO法人ゆいの里代表)が「地域とともに生きる」と題し、「自分の住み慣れた地域で自分らしく暮らしいくため、ふれあいの里で老



向田ふれあいの里 レストランツアー 開始しました

向田ふれあいの里(永野益夫会長)では、6月27日(金)にレストランツアーを開催しました。ふれあいの里の中でも唯一、高齢者の食事支援「いきいきふれあいレストラン」を開設している向田ふれあいの里。その食事のおいしさや自宅送迎などがクチコミで評判を呼び、今では地域の憩いの場として無くてはならないものとして利用されています。

このツアーは、日頃出かけることや大勢で食事する機会が少ない市内の年寄りの皆さんにくつろげる場所

食事をしながら会話を楽しむ参加者。

を提供しようと企画されたものです。

1回目のこの日は、大木須ふれあいの里と大金台ひまわり会の会員約70人が利用し、交流を深めました。参加した大木須の河又アイ子さんは、「食事もおいしく、会話も弾み楽しかった。またみんなで利用したい」と話していました。

ツアーは今後、毎月第4金曜日に行われる予定で9月まで予定人数が埋まるほどの盛況ぶりをみせています。



日野町自治会。



横枕自治会。



シリーズ
市の文化財 第40回

市指定有形文化財
徒党強訴逃散禁止制札
(烏山郷土資料館)

ととうごうそちょうさんきんしせいさつ

慶応3年(1867)
7)、王政復古によって新政府が樹立され、急激な西洋化のもと近代的な中央集権国家を目指した様々な改革が行われました。一方で民衆の統治については、旧来の江戸幕府の政策が引き継がれました。

この制札は、慶応4年(1868)3月、当時の最高官府である太政官から公布されたもので、徒党(百姓が集まり相談すること)、強訴(百姓一揆)、逃散(村を捨てて逃げだすこと)を禁止する内容が記されています。

この年の10月(旧暦9月)、年号が慶応から明治に改元され、日本は新たな時代を迎えますが、混迷する当時の世相や、新政府の地方政策を知るうえで、貴重な資料といえます。



市指定有形文化財
徒党強訴逃散禁止制札
(烏山郷土資料館)



慶応3年(1867)
7)、王政復古によ
って新政府が樹立され、急激な西洋化のもと近代的な中央集

権国家を目指した様々な改革が行われました。一方で民衆の統治については、旧来の江戸幕府の政策が引き継がれました。

この制札は、慶応4年(1868)3月、当時の最高官府である太政官から公布されたもので、徒党(百姓が集まり相談すること)、強訴(百姓一揆)、逃散(村を捨てて逃げだすこと)を禁止する内容が記されています。

この年の10月(旧暦9月)、年号が慶応から明治に改元され、日本は新たな時代を迎えますが、混迷する当時の世相や、新政府の地方政策を知るうえで、貴重な資料といえます。



食事をしながら会話を楽しむ参加者。

このツアーは、日頃出かけることや大勢で食事する機会が少ない市内の年寄りの皆さんにくつろげる場所

を提供しようと企画されたものです。

1回目のこの日は、大木須ふれあいの里と大金台ひまわり会の会員約70人が利用し、交流を深めました。参加した大木須の河又アイ子さんは、「食事もおいしく、会話も弾み楽しかった。またみんなで利用したい」と話していました。

ツアーは今後、毎月第4金曜日に行われる予定で9月まで予定人数が埋まるほどの盛況ぶりをみせています。



歌や踊りに盛り上がる会場。

こども館の事業で、「歌う海賊団ツ！ファミリーコンサート」が7月19日(土)に鳥山公民館で開かれ、市内外の家族連れ約300人がパフォーマンスを楽しみました。

歌う海賊団ツ！

那須烏山市にあらわる



ハイッ。ポーズ！(にこにこ保育園「夏まつり」より)。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさまからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計担当
☎0287-83-1112

「歌う海賊団ツ！」は、栃木県親善大使「とちぎ未来大使」にも任命され、子育て応援をテーマに全国で活動するグループ。子どもから大人まで元気な楽しいファミリーコンサートが人気です。

当日、開演30分前には会場のイスが満席になる盛況ぶり。中には、各地で開かれるコンサートにも必ず駆けつける熱狂的なファンもいました。コンサートは、親子が一緒に楽しめる内容で、歌ったり踊ったりと参加型のイベントが満載。

率いる仲間たちの巧みな歌や踊りに会場も終始盛り上がり親子の歓声が響きわたっていました。

島田品江さん(宇都宮在住)が、個展「押し花一人展」を6月17日(火)から25日(火)にかけて南那須図書館で開きました。

個展では、10年以上前から制作をしているデザイン画や風景画などの珠玉の97作品を一挙に展示。期間中には約250人の見物客が訪れ、色鮮やかで緻密な作品に目を奪われていました。



作品を寄贈する島田さん(左)。

島田さんは、第12回世界押し花芸術祭で農林水産大臣賞を受賞するなど数々の功績を収めており、個展はこれまでの押し花制作の集

押し花絵個展を開いた島田さん

作品2点を寄贈



梅干作りをする学生たち。

大木須では、今年始まった宇都宮大学の基盤教育授業「栃木の里山で学ぶ」の活動が行われています。

これは、里山の保全と利活用を地域住民と連携して行いながら、実践を通して地域が抱えている課題を学生ならではの視点で解決方法を考案することを目的として、年に10回活動が行われています。

現在は、1年生から4年生まで25人の生徒が参加。農業体験や古

梅の実の収穫、この日同地区で行われたオオムラサキの放蝶会の会場設営などを体験しました。同大学2年の五十嵐圭さんは、「普段出来ないことが授業を通して体験できるのが良い。地域の人もとても優しく、活動が楽しい」と笑顔で話していました。

大学生が大木須で田舎体験の授業

栃木の里山で学ぶ

民家の整備、地域イベントの手伝いなど様々な体験を通して、地域住民と交流を深めています。

7月5日(土)には、水田の除草や

梅の実の収穫、この日同地区で行われたオオムラサキの放蝶会の会場設営などを体験しました。同大

学2年の五十嵐圭さんは、「普段出

来ないことが授業を通して体験できるのが良い。地域の人もとても優しく、活動が楽しい」と笑顔で話していました。

少年・少女が各種大会で大健闘 関東大会へ、全国へ…

■空手道

江川小4年の片岡愛裕選手(組手、藤田)が、第10回栃木県スポーツ少年団空手道交流大会兼第33回関東プロクスボーツ少年団競技別交流大会予選会で準優勝を勝ち取り、7月25日(金)～27日(日)に神奈川県で開かれた関東大会に出場しました。

■陸上競技

烏山小6年の犬飼真緒選手(越野)が、第30回全国小学生陸上競技交流大会栃木県予選会の走り幅跳びで見事優勝し、8月22日(金)・23日に神奈川県で開かれる同全国大会に出場が決まり、大会に向けて練習に励んでいます。

■野球

大田原ボーイズに所属する、飯野圭吾選手(烏山中3年、城東)、中山真輝選手(烏山中3年、旭)、菊地亮介選手(荒川中1年、鴻野山)が第45回日本少年野球選手権大会栃木県支部予選で活躍し、優勝しました。8月2日(土)～7日(木)には、大阪府で開かれた全国大会に出場しました。

■そろばん

堤悠人さん(荒川中2年、小倉)が、7月20日(日)、兵庫県で開かれた「そろばんグランプリジャパン2014」に、県代表として出場しました。

■アーチェリー

烏山高校2年の手塚麻衣選手

なお、7月23日(木)には、小中学生の選手を対象に南那須庁舎で激励会が開催され、池澤進教育長から激励の言葉が述べられました。

◇

8月2日(土)～7日(木)に千葉県で開かれた「第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会」に出場しました。

この桜は、斜面とともに崖下に崩落し、横倒しになりましたが、翌年の春には見事に開花。市民から復興の象徴として親しまれていました。

市では、移植などを検討しましたが、樹勢などから断念。桜を咲き続け、多くの人々に希望を与えた藤田の自然休養村の「ど根性桜」が、モニュメントとして生まれ変わりました。

盾には大谷範雄市長が「希望」の文字を揮毫。市内小中学8校と烏山、南那須庁舎の玄関に設置し、話題となっています。

藤田の「ど根性桜」

復興シンボルとしてモニュメントに

藤田のみこし しらはり姿で練り歩く



猛暑の中みこしを担ぐ。

藤田八坂神社の天王祭が7月12日(土)に開かれ、「しらはり」姿の若衆が、大きなみこしを担いで地区内を練り歩きました。

沿道には、威勢の良い声を聞きつけ、多くの地域住民が駆けつけました。途中までは、子どもみこしも練り出し、祭りを盛り上げました。



モニュメントとなった「ど根性桜」。

おめでた

赤ちゃん名	(保護者)住	所
滝	海(友弥・由佳)下川井	海み
田	央(聰・由美)興	野
中	結(秀司・真愛)落	合
田	根(達郎・なつみ)神	長
澁	吉(ゆう)風	瀬
宮	嶋(めい)芽	田
関	成(めい)歌(裕一・紀子)高	境
柏	蒼(あやめ)紗(智則・美幸)向	田
川	千(ちぢみ)良(拓也・里佳)上	中
和	遥(はる)久(ひさし)結(ゆづき)楓(よしき)	和
久	神(詳吾・ゆりな)長(なが)	久
山	眞之介(信之・真紀)旭(あさひ)丁目	山
中	報のみを掲載しています。	中
※ここでは、保護者等の了解が得られた情		所

スポーツの結果

- 第11回烏山支部交通安全グランプリ大会栃木県予選会(女子決勝戦6月22日㈰、栃木市総合運動公園体育館)

【女子の部】△優勝・宇都宮文星女子高等学校 小林愛美(野上)、大橋美加(宮原)、滝由衣(下川井)

△優勝・大貫日雄△準優勝・大貫美佐子△第3位・小口格男

●第10回栃木県スポーツ少年団空手道交流大会兼第33回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会予選会(6月8日㈰、栃木県体育館)

△優勝・佐々木秀侍(烏山中)△第3位・横山俊輔(烏山中)、門井智大(烏山中)

【中学生の部】△優勝・大橋輝(烏山中)△準優勝・佐々木秀侍(烏山中)△第3位・横山俊輔(烏山中)、門井智大(烏山中)

【一般の部】△優勝・滝川雅弘(大橋)△準優勝・栗田和也(南那須柔道)△第3位・高橋伸之介(大橋道場)、大島優(天橋道場)

●第9回那須烏山市春季市民ソフトテニス大会(6月29日㈰、緑地運動公園)

【中学生男子の部ペア】△優勝・中田莉駆・渡邊康仁(荒川中)△準優勝・高橋知大・小村悠樹(烏山中)△第3位・高野潤・齋藤一磨(烏山中)、木名瀬舜也・横山直樹(烏山中)

●第59回栃木県空手道選手権大会兼第22回全国中学生空手道選手権大会予選会(6月22日㈰、さくら市体育館)

【中学生女子形】△第3位・田崎裕乃△成年男子組手軽量級】△優勝・峰岸翔太△準優勝・高橋聖也

●第33回栃木県ジュニアオープントーナメント選手権大会兼第23回栃木県空手道スポーツ少年団交流会(6月29日㈰、宇都宮市雀宮体育馆)

【中学1年男子の部】△第3位・矢代力音△第3位・木村南風(大橋道場)、塩田優利光(大橋道場)

【小学生低学年の部】△優勝・堀江健太△第3位・木村南風(大橋道場)、塩田優利光(大橋道場)

●第9回南那須地区柔道大会(7月6日㈰、烏山武道館)

【シニアア女子の部ペア】△優勝・坂主慶子・平野幸子△準優勝・矢口文子・古内晴代△第3位・大崎美佐子(青木とみ子元・谷口弘海)△準優勝・姿和男・漆原義孝△第3位・今井保一・鈴木弘

●第45回県学童軟式野球大会兼第64回塙那少年野球大会那須烏山市予選会(6月14日㈰、烏山野球場)

【小学生高学年の部】△優勝・山口浩(大橋道場)△準優勝・霍光希(南那須柔道)△第3位・永島千豊(南那須柔道)、加藤誠大(南那須柔道)

まかせて安心！！

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

- ◇損害保険：自動車、自賠責、火災（地震）、個人年金
- ◇生命保険：新医療A、先進医療、収入保障、終身介護

■問合 〒321-0526 那須烏山市田野倉383
TEL 0287-88-9870 FAX 0287-88-0234

ご寄付ありがとうございます

■ふるさと応援寄付金

- 匿名希望者様から10万円が本市に寄付されました。
- 匿名希望者様から5万円が本市に寄付されました。

・大山祐一様(群馬県伊勢崎市)から5万円が本市に寄付されました。
・山森文男様(東京都八王子市)から5万円が本市に寄付されました。
※市では、ふるさと納税制度による寄付金を「ふるさと応援寄付金」としてお預かりし、寄付者が希望する事業に活用しています。優遇措置等、詳しくは、市ホームページ「ふるさと納税」をご覧ください。



編集後記

○広報担当として2度目の「山あげ祭」(春の山あげ祭を入れると3度目?)。最初の笠揃から最後の笠抜まで4日間取材し、当番町や山あげ保存会芸能部の踊り部、常磐津部、関係者の皆さんのが祭にかける熱い想いがひしひしと伝わり感動しました。これが450年以上続くお祭なのか…と。これからもずっと続いて欲しいですね。

○そしてもう一つの願いは、もう少し暑さが和らいで欲しいということです…。ある上司は祭期間中に2キロ減ったとか！？(餃子を食べたら戻ったと言っていましたが…)普段、外で仕事をしている人はすごいと思いました。熱中症には気をつけてください！

○続いてのお祭は「いかんべ祭」！ボランティアの皆さんのが楽しいお祭にしようと準備を進めています。

○「いかんべ祭」といえば、小学生の時に抽選会で3等を当て、特大のスイカを抱え公衆電話から親に助けを求めたのは今でも忘れません…。

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★

<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

- 『ブレない人は、うまくいく。』 中谷 彰宏
『お人好しの罠』 伊達 一啓
『里山を食いものにしよう』 和田 芳治
『おむすびダイエット』 小澤 幸治
『作りおき＆ごちそうおかず』 上島 亜紀
『沙羅沙羅越え』 風野 真知雄
『すべての神様の十月』 小路 幸也
『おれたちの故郷』 佐川 光晴
『おとなのが教養古典の女たち』瀬戸内 寂聴
『教えてくなる名短篇』 北村 薫

●児童図書●

- 『お父さんが教える図書館の使いかた』 赤木 かん子
『生きものつかまえたらどうする?』 秋山 幸也
『眠り姫と13番めの魔女』久美 沙織
『がっこうのおばけずかん』 斎藤 洋

『とっておきの名探偵』 杉山 亮

『うみの100かいだてのいえ』 いわい としお

『ぼくのなぞなぞえにつき』 間部 香代

『すばらしい季節』ターシャ テューダー

『ペンギーノくんのすてきななつやすみ』 河相 美恵子

『もしもーし』 山岡 ひかる

●DVD●

- 『こびと観察入門 キオト・ハタキ・イヤシ・アメ編』
『あつまれ世界のゆかいな動物たち』
『ちびまる子ちゃん「まる子、微熱をだす」の巻』
『長ぐつをはいた ネコブズと魔法使いオーガ』
『チーム・バチスタの栄光』
『貞子3D 2』『60歳のラブレター』
『ローン・レンジャー』『ハナミズキ』

川柳

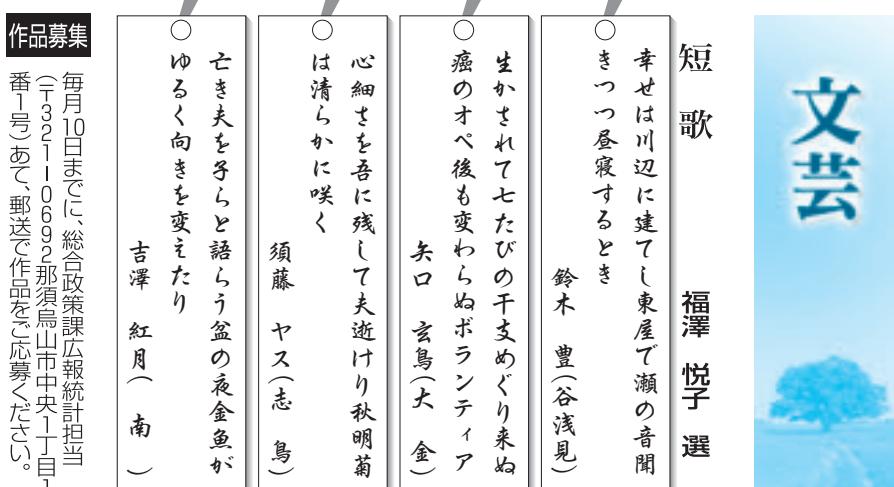
篠崎 酔月 選



短歌

福澤 悅子 選

文艺





上:色鮮やかなオオムラサキ。
右下:「3、2、1」の掛け声に合わせて一斉に放蝶。

里山大木須を愛する会(堀江一慰会長)では、7月5日(土)、「大木須オオムラサキ公園で「オオムラサキ放蝶会」を開きました。13回目となる今年は、烏山公民館の事業と初めて合同で行われました。

同会では、毎年2月に付近のエノキ林から幼虫を探して飼育舎に保護。外敵から守りながら大切に飼育していました。

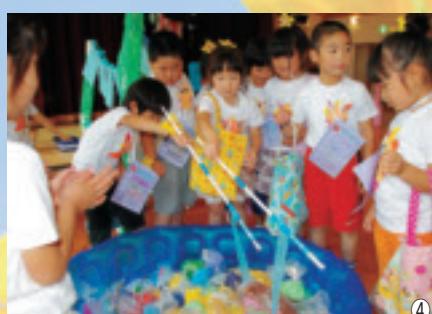
当日は、地域住民や授業の一環で行なわれました。

里山大木須を愛する会(堀江一慰会長)では、7月5日(土)、「大木須オオムラサキ公園で「オオムラサキ放蝶会」を開きました。13回目となる今年は、

里山大木須を愛する会 オオムラサキ放蝶会



①②③④にこにこ保育園。
③④にこにこ保育園。



④

鳥山公民館の事業と初めて合同で行なわれました。

訪れた宇都宮大学の学生など約50人が参加。オオムラサキを飼育舎から虫カゴに移し、合団と共に一斉に放つと、青紫色の大きな羽をしたチョウは大空に向かい優雅に舞い上がりました。

今年は、天候の影響で生育が遅れ、この日放蝶したのは20匹ほどでしたが、その後、次々と羽化。地域住民の手によって、ていねいに放されました。

なお、同会では、地域活性化を目指し、11月には「そばまつり」、年明けには「どんど焼き」などを予定しています。

市内幼稚園 夏のイベント盛りだくさん

市内の幼稚園・保育園では、夏のイベントが相次いで開かれました。その中から、2つの保育園の様子を紹介します。

七合保育園では、7月14日(月)に「七夕まつり」が開かれ、

園児たちが七夕の曲に合わせて踊りを披露したり、クラスごとにお願い事の発表をしたりしました。また、特別ゲストで「ひなす姫」も登場し、一緒に歌をうたうなど楽しい時間をお過ごしました。

にこにこ保育園では、7月18日(金)に「夏祭り」が開かれ、園児たちが手作りのみこしを扱いだり、盆踊りをしたりするなど盛り上がりをみせました。会場には、「おかしやさん」や「うちわやさん」などのお店屋さんが並び、「いらっしゃいませ」という大きな声が響きました。

にこにこ保育園では、7月18日(金)に「夏祭り」が開かれ、園児たちが手作りのみこしを扱いだり、盆踊りをしたりするなど盛り上がりをみせました。会場には、「おかしやさん」や「うちわやさん」などのお店屋さんが並び、「いらっしゃいませ」という大きな声が響きました。

にこにこ保育園では、7月18日(金)に「夏祭り」が開かれ、園児たちが手作りのみこしを扱いだり、盆踊りをしたりするなど盛り上がりをみせました。会場には、「おかしやさん」や「うちわやさん」などのお店屋さんが並び、「いらっしゃいませ」という大きな声が響きました。

有料広告

アドワーフ

地域密着情報紙

発行部数 30,000部 捲載料金 1枚 8,000円~

那須烏山市・那珂川町・茨城県の一部 認定紙面 16,200部 ラック版面 10,000部 法人広告枠 3,800部

株式会社アド・ワークス 那須烏山市野上1162(寺澤太鼓店前) 0120-03-8633

HPを
見て
見る

アドワークス 那山 検索